

天文台の行事

申込方法 受付開始日の9:00から科学館HPまたは来館で受付可
※「星の教室」は空きがあれば当日参加可



★星の教室

「アインシュタインの不思議な宇宙」

- 日時/7月26日(日) 14:00~16:00 ●定員/50名(先着)
- 講師/富樫一憲(旭川天文同好会長) ●申込期間/6月26日~7月25日

「火星衛星探査前夜：水惑星形成の謎に迫る」

- 日時/9月20日(日) 14:00~16:00 ●定員/50名(先着)
- 講師/松岡 亮(松江工業高等専門学校 情報工学科 助教)
- 申込期間/8月21日~9月19日

★親子天文博士

親子で天体望遠鏡の組立・設置・観測の体験をします

- 日時/6月27日(土) 19:30~21:00 ●6組(抽選)
- 対象/小学生以上の児童・生徒とその保護者
- 申込期間/5月28日~6月17日

- 日時/9月26日(土) 19:00~20:30 ●6組(抽選)
- 対象/小学生以上の児童・生徒とその保護者
- 申込期間/8月27日~9月16日



★夏休み天文教室「天体望遠鏡の製作」

製作キットを使って小型の天体望遠鏡を作ります

- 日時/7月29日(水) 10:00~12:00 ●定員/10名(抽選) ●参加料/5,000円
- 対象/小学4年生~中学生 ●申込期間/6月29日~7月19日

天体を見る会

【春の星と月の観測】

6月20日(土) 19:30~21:00 [申込期間] 5月21日~6月10日

【春・夏の星と月の観測】

7月19日(日) 19:30~21:00 [申込期間] 6月19日~7月9日

【七夕の星の観測】

8月7日(金) 19:30~21:00 [申込期間] 7月8日~7月28日

【対象】どなたでも(中学生以下は保護者同伴) 【定員】各回50名(抽選)

※開始から約30分間のプラネタリウム解説があります。
※曇天等で星がみえなくてもプラネタリウムで解説があります。
※テーマを変更する場合があります。

★天体観望会(特別開催) 定員/なし 申込/不要

晴れた日の夜に臨時で天体観望会を開催する場合があります。当日の夕方に告知(X(旧Twitter)を使用)をしますので、天文・プラネタリウムチームのXアカウントを登録して確認してください。

	6月	7月	8月
天文台 スタンプ ラリー			

天文台の望遠鏡で星を観察すると毎月1回スタンプを押せます。
スタンプが3個そろったら天文台スタッフに声をかけてね。

サイバル天文

@SCIPALgnf65_zmp
X(旧Twitter)



旭川市科学館サイバルの天文台やプラネタリウムに関するイベント情報、天文現象などをSNSでお伝えします。

開館時間

午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで)

[6~8月の休館日]

6月1日(月)・8日(月)・15日(月)・22日(月)・29日(月)・30日(火)
7月6日(月)・13日(月)・21日(火)
8月28日(金)・31日(月)

観覧料

科学館 常設展示室 (1日)	博物館 プラネタリウム (1回)	博物館 常設展示 (1日)	観覧料(円)				中学生 以下
			大人		高校生		
●	—	—	410	320	280	210	無料
—	●	—	330	260	220	170	
●	●	—	520	410	350	280	
●	—	●	530	430	350	280	
—	●	●	470	370	310	240	
●	●	●	760	620	510	400	

☆ プラネタリウムの観覧券はご購入いただいた回のみ有効です。
☆ 団体料金は、同じ料金の方が20名以上の場合に適用となります。

☆ 次に該当する方は受付にそのことを示す証書の提示をお願いします。

- ①②に該当する方は受付にそのことを示す証書の提示をお願いします
- ①身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方と介助者(介助対象者と同人数まで)
- ②介護保険法に定める要介護者の方と介助者(介助対象者と同人数まで)
- ③学校の児童生徒等を引率する教員
- ④団体見学申込書による一般団体引率者の方(1/10の人数まで)

☆ 次に該当する方は、科学館の観覧料が5割減額となります。

①に該当する方は受付にそのことを示す証書の提示をお願いします

- ①旭川市、鷹栖、東神楽、当麻、比布、愛別、上川、東川、美瑛各町在住の満70歳以上の方
- ②旭川市、鷹栖、東神楽、当麻、比布、愛別、上川、東川、美瑛各町の高校に通学または在住する高校生20名以上の団体

次のパスポートをお買い求めいただいた方は、
最初に使用した日から1年間対象施設を何度もご覧いただけます。

種類	対象施設	料金(円/枚)	
		大人	高校生
科学館パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム	1,040	660
博物館・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 博物館の常設展示	1,560	1,040
動物園・科学館 パスポート	科学館の常設展示室とプラネタリウム、 旭山動物園	2,230	—

上記パスポートは科学館の受付または市内公共施設の売店などでお買い求めいただけます。

「サイバル☆みらい基金」にご協力ください

新たな展示や企画展、特別展の開催などに役立てられる基金です。寄附は、個別でのお申し込みのほか、館内に設置している募金箱からもご協力いただけます。

【お断り】

掲載している投影・イベント情報については、諸般の事情により中止又は延期となる可能性がありますので、予めご了承ください。最新の情報についてはホームページをご覧ください。

旭川市科学館 | 〒078-8391
旭川市宮前1条3丁目3番32号

電話 0166(31)3186(代表) FAX: 0166(31)3310

E-mail kagakukan@city.asahikawa.lg.jp

HP https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/science/index.html

●表紙画像: M13 球状星団 ●撮影: 旭川天文同好会 南場 智紘 氏



Planetarium
2026

プラネタリウム

2026
夏
SUMMER



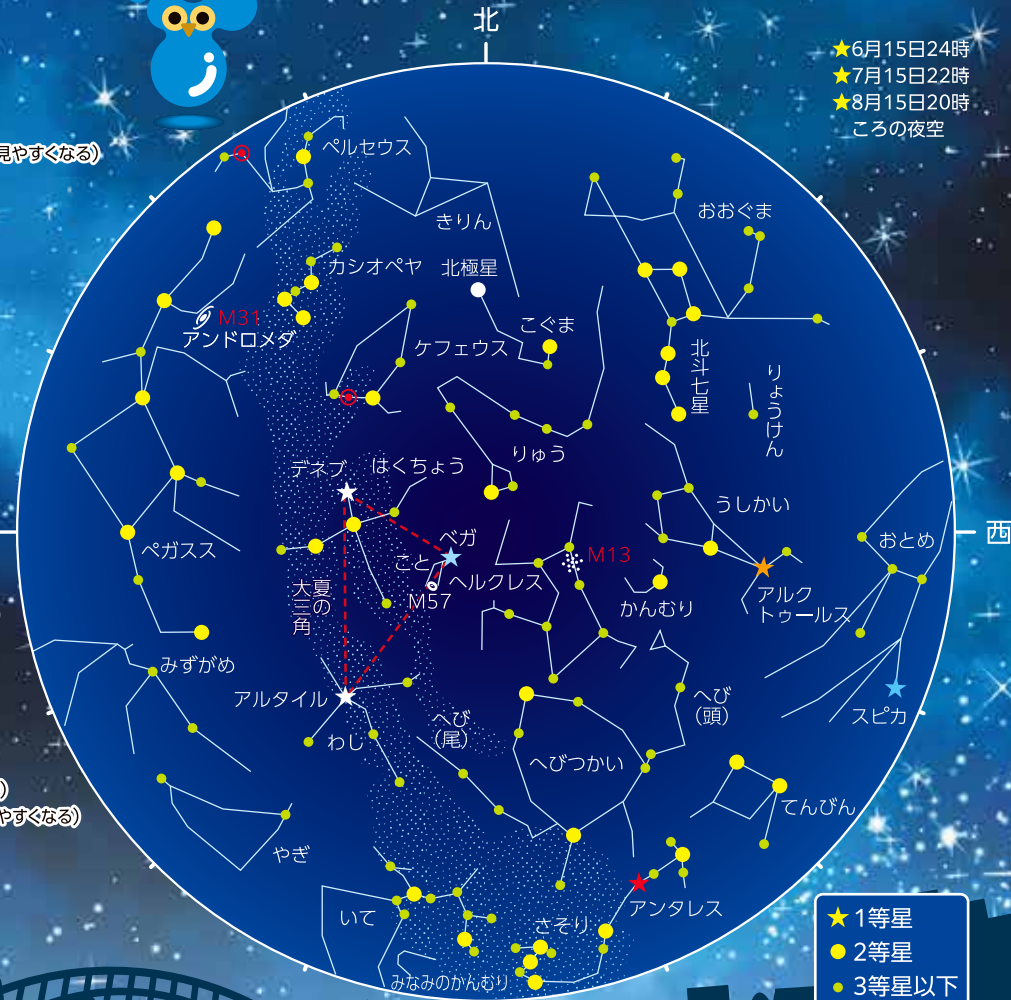
サイバル
旭川市科学館

夏の夜空

空にかざして使ってみよう!

こよみと天文現象

- 6月**
 - 6日 芒種(太陽の黄経が75°になる)
 - 8日 下弦
 - 11日 入梅(太陽の黄経が80°になる)
 - 15日 新月
 - 16日 水星が東方最大離角(夕方の西の空で見やすくなる)
 - 21日 夏至(太陽の黄経が90°になる)
 - 22日 上弦
 - 30日 満月
- 7月**
 - 7日 七夕
 - 小暑(太陽の黄経が105°になる)
 - 8日 下弦
 - 14日 新月
 - 20日 夏の土用入り(太陽の黄経が117°になる)
 - 21日 上弦
 - 23日 大暑(太陽の黄経が120°になる)
 - 29日 満月
- 8月**
 - 2日 水星が西方最大離角(明方の東の空で見やすくなる)
 - 6日 下弦
 - 7日 立秋(太陽の黄経が135°になる)
 - 13日 新月
 - ペルセウス座流星群が極大(午前11時)
 - 金星が東方最大離角(夕方の西の空で見やすくなる)
 - 15日 伝統的七夕
 - 19日 上弦
 - 20日 処暑(太陽の黄経が150°になる)
 - 23日 満月
 - 28日



★6月15日24時
★7月15日22時
★8月15日20時
ころの夜空

一般番組 [小学校高学年～大人向け]

その日の旭川の星空と天文現象や季節の話題などを投影者が生解説します。

5/1～6/28 宵の明星・金星

7/1～8/30 流星について

なかよしタイム/幼児番組 [幼児～小学校低学年向け]

季節の主な星座や星にまつわる物語を中心にお届けする約20分の番組です。幼稚園・保育所等の団体利用でもご利用ください。

6/1～6/28 【よぞらのどうぶつえん】

7/1～8/7 【なつのほしとたなばた】

8/8～8/31 【みなみのそらのとりたち】

はじめてのプラネタリウム

【それいけ!アンパンマン 星空をかえせ】

※日曜日、祝日及び振替休日に投影

ドームシアター [小学生～大人向け]

6月～7月 スタートレイン～宙は十重にも二十重にも～

8月～9月 プラネタリウム ドラえもん 宇宙の模型

★ 投影時間

開場時刻	平日・土曜	午前		午後			
		10:00	11:00	13:00	14:00	15:00	16:00
日曜日 祝日	団体専用	なかよしタイム <small>※平日のみ変更する場合あり</small>	一般番組	なかよしタイム	ドームシアター	一般番組	
	なかよしタイム	はじめてのプラネタリウム					

※11時の回は平日(旭川市内の小中学校の夏・冬休み期間を除く)に限り団体予約により番組内容を変更する場合があります。
※特別投影・催事により番組内容・時刻を変更する場合があります。
※団体利用の場合は3日前までにご予約ください。
※定員は170名です。
※投影開始は開場時刻の10分後からです。

学習番組・授業について(学校の団体利用のみ)

小学校・中学校の団体見学向けに理科の教科書に沿った内容の番組を投影できますのでお問い合わせください。ご予約については2週間前までにお申し込みください。

プラネタリウム スタンプ ラリー	6月	7月	8月

プラネタリウムを見ると月毎にスタンプが押せます
スタンプを3つそろえたらプラネタリウムスタッフに声をかけてね

Instagram

科学館やプラネタリウムの情報を発信します



アンケート

プラネタリウムについての「声」を聞かせてください



★ ほしぞらだよ

夏の夜空で目印になるのは、こと座のベガ、わし座のアルタイル、はくちょう座のデネブで作られる「夏の大三角」。明るい星でできた大きな三角形は簡単に見つけることができます。ベガは「おりひめ星」、アルタイルは「ひこ星」とも呼ばれ、2つの星の間には天の川が輝いています。

夏の天の川は双眼鏡を使って、いて座あたりを見るとより多くの微小星を眺めることができます。また、ヘルクレス座にはぼんやりと星が丸く集まって見えるM13球状星団が見られますので、ぜひ探してみてくださいね。